

NOSAI

鹿行



玉造町 原田勝紀さん・久子さんご夫妻

当組合の健全な運営と 皆様の御尽力に感謝

組合長理事 金 倉 福



組合員の皆様には其の後御健勝にて二〇〇三年の輝かしい新春を迎えお喜び申し上げます。

昨年台風二十一号の襲来に依り園施、家屋等に当鹿行地域は多大な被害を受けました。其の後当組合として連合会との合同評価に当たり、評価書の事務的処理をし、休日返上、超勤等に依り十一月月上旬にて適正な評価書の提出、その間県連合会への被害状況を報告、早期支払の実現で対応し、お陰様にて十一月下旬に各指定の個人名義口座に支払いを完了しました。共済組合としても早期支払、補てんの充実が尤も重要視される機関でもありますので、今後も農業者各位の経営安定に尚一層の努力を傾注する覚悟であります。

尚当組合の新事務所新築工事に当たりましては、鹿嶋市武井地内に役員会の決定に基づき昨年十二月十三日に起工式を執行し、平成十五年七月に竣工する計画で目下のところ工事に着手致しました。この件については、平成十二年合併時に本所を鹿行地域の中心地に建設すると云う基本合意に基づき決定しつつあったもので、支所を廃止し今後職員の合理化を含み、検討され、又財政改革の一環を基本として経費等の削減に今後努めて参る所存であります。組合員の皆様には何卒御認識の上、今後事業の引受向上に尚一層の御協力御支援を切にお願いをし、益々の御健勝を念じつつ、御報告の一端を述べ御挨拶に代えさせていただきます。

新事務所建設

新事務所建設に向けて平成十三年六月十九日に事務所建設検討委員会を設置し検討をかさねてまいりました。この度、手続きが完了し平成十四年十二月十三日に鹿嶋市長 内田俊郎氏をはじめ関係各位の出席により安全祈願祭が行われ着工の運びとなりました。

十五年七月完成予定です。



起工式にて鍬入れをする金倉組合長



略図 2



略図 1

迎



春

2003年 年男・年女の皆様に 今年の抱負をうかがいました。

夫婦そろって年男・年女です。



鹿嶋市
郡司 実さん
(48才)

今年はお金を食べない一年にしたいです。



鉾田町
市村 照代さん
(36才)

今年は何女。そして長女の中学入学ということ、家族にとっても、自分にとっても心に残る年になるように、公私ともに充実した一年にしたいと思っています。

去年は、無登録農業に大きく揺れた一年でしたが、



鉾田町
大貫まり子さん
(48才)

安心して安全なおいしいイチゴ・メロン作りに頑張ります。



旭 村 優さん
(72才)

今年こそ、長男にお嫁さんをとっています。

養豚業を、夫婦で営んでいます。

年々厳しくはなっていますが今年も夫婦仲良く健康に気をつけて頑張っていきたいと思っています。

今年還暦を迎え、今まで



潮来市
久保 巖さん
(60才)

歩んで来た人生を振り返り反省して、又新たな夢と希望を持って第二の人生を過ごしたい。



北浦町
萩原 三郎さん
(48才)

明けましておめでとうございませう。

本年も家族全員が元気な笑顔で暮らせるよう、健康に留意していきたいと思えます。

落雷事故

八月一日に落雷が多発し管内において、二、三件の事故受付をしました。

家電製品等は落雷に弱いものです。家具類に加入していなければ支払の対象になりません。また「そんなに家具はない」と思っている人も多く、加入額が少ないことから事故の際十分な支払ができないことがあります。

ぜひ評価額いっぱい加入をお勧めします。

被害にあつたらすみやかに最寄りのNOSA I

鹿行まで連絡して下さい。

8月1日の落雷事故受付状況

支 所	件 数
北鹿島支所	80
南鹿島支所	17
行方支所	186
計	283

※12月24日現在

● あなたの家具類は？ ●

住宅の面積や家族構成により、評価額が決まります。皆さんもご家庭の評価額を確かめて見て下さい。

(例) 住宅面積 45坪
家族構成 夫婦、祖父、小学生1人(4人家族)の場合

内 訳	金 額
共通家具	1,400
家族家具	280
合 計	1,680



世帯主夫婦2人の標準評価額	
20坪未満	1,000万
20坪以上	1,200万
30坪以上	1,300万
40坪以上	1,400万
50坪以上	1,500万
60坪以上	1,600万



共通家具		
構 成	評 価 額	
	男	女
25歳以上	210	430
25歳未満	150	280
大 学 生	120	210
小・中・高	70	
幼 児	40	

● 加入の仕方でこんなに違う！ ●

[落雷事故の共済金支払例]

● 電話、テレビが故障し20万の損害を受けた場合

[例1] 評価額 1,680万 加入金額 1,500万

加 入 割 合	支 払 率	損 害 額	支 払 共 済 金
$1,500万 \div 1,680万 = 89\%$	100% ※加入割合が80%以上は100%	200,000円	200,000円

[例2] 評価額 1,680万 加入金額 500万

加 入 割 合	支 払 率	損 害 額	支 払 共 済 金
$500万 \div 1,680万 = 29\%$	$1,680万 \times 80\% = 1,344万$ $500万 \div 1,344万 = 37.202\%$	200,000円	74,404円

・計算式 200,000円 × 37.202%

台風二十一号による ハウス倒壊



記録的な暴風を伴った台風二十一号が十月一日夜、関東地方を縦断し太平洋に沿って北上、管内に大きな農業被害をもたらし、当組合管内では園芸施設に甚大な被害が発生した。
収穫可能な作物の残る施設は復旧されたが、収穫できない施設は今も壊れたままでさらされている。

管内の被害状況は、加入棟数の二割に相当する被害が発生。
当組合では総力をあげて被害のとりまとめを行い十一月二十九日、被災農家に共済金を支払完了しました。
被害に見舞われた組合員の一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

共済金早期支払

▲ 支払状況 ▼

支所名	支払戸数 (戸)	被害棟数 (棟)	支払金額 (円)
北鹿島	382	1,831	88,077,537
南鹿島	604	3,260	280,662,948
行方	226	723	52,489,807
合計	1,212	5,814	421,230,292

加入者の声

波崎町矢田部

原 敏明さん

加入棟数 二五棟

(大型、パイプハウス)

(三九才、ビーマン五五)

「被害があった直後は、呆然として何も考えられなかった」大形ハウスが倒壊し、パイプハウスも大半を失う、収穫作業が終わったら、今後の経営を組み立て直したい。時間をかければいい考えも浮かぶだろう。

共済加入により、共済金もいただきほんと頼りになるし、励みにもなり共済金及び自己資金等により、今後、復旧に向けて対応していきたい。

波崎町西須田

糸日谷 進さん

加入棟数 三棟(大型)

(七才、ビーマン三〇)

大型ハウスほぼ全壊、「こんな大きな台風被害は初めてだ」お先真っ暗だが、共済金をいただき、これを基に自己資金で再建に入った。一時は農業をやめようかなと思ったが、共済がほんと頼りになった。

波崎町十町歩

原 秀吉さん

加入棟数 二八棟

(大型パイプ内作加入)

(四九才、ビーマン八〇)

一夜にしてハウスの大部分と、収穫中のビーマン及び年明けに収穫予定のビーマンを失った事が大変ショックであった。通常、毎年売上げの二割程度を資材等に計画、被害により県農林漁業災害対策特別措置条令により、融資の申し込みをする。残りは、共済等により、復旧に向けハウスの建設を手がけはじめる。共済加入により、作物の被害も見えただき、経営にほんとに助かったと思います。



表彰を受ける堀田副組合長

農災制度五十五周年に当たり功績者に対し去る十二月十九日農業共済功績者等表彰伝達・永年勤続者表彰式が行われました。



農業共済活性化推進事業

当組合では、農業共済活性化推進事業として組合のPRを目的とし、管内イベント等への参加に取り組んでいます。本年度は、麻生町で毎年実施されている産業文化祭に、十一月二日～三日の二日間参加させて頂きました。組合に関する簡単なアンケート調査に協力を頂いた方にくじを引いてもらい景品を贈呈致しました。これからも、皆様の地域のイベント等へ積極的に参加して行きたいと考えておりますので、ご協力をお願い致します。

農業災害補償制度施行

五十五周年記念特別表彰

○農業共済功績者

堀田政雄(銚田町)

馬場安雄(神栖町)

○五十五周年・永年勤続NOSAI基礎組織

勢子 秋雄(大洋村)

大輪 良明(玉造町)

職員永年勤続

佐藤 博(総務部長)

高崎 桂子(北鹿島支所 係長)

クイズ

問題

鹿行農業共済組合の管内市町村数は？

○市○町○村

○にはいる数字をお答え下さい。

《応募方法》

はがきで、左記事項を記入のうえ鹿行農業共済組合 広報係までご応募ください。

正解者の中から抽選で5名の方に粗品をプレゼントいたします。

3 1 1 3 8 3 2

行方郡麻生町麻生

二七四四一三三

鹿行農業共済組合

広報係行

◇問題の答え

○市○町○村

◇広報紙やNOSAIに対するご意見ご要望

◇電話番号

◇住所

◇氏名

◇年齢

◇職業

《締切》平成15年2月28日(当日消印有効)

編集後記

組合もより充実した広報紙作りに努めていきたいと思しますので、皆様からの御意見等をお待ちしております。

原田さんは毎回の様に優勝幹事を務めるほどの腕前である。

玉造町イチゴ部会コンペでは、ビニールハウスで、イチゴ(とちおとめ)四〇aを両親とともに品質にこだわりのもち、熱心に栽培する若手経営者。特技はゴルフで、年二回行われている玉造町イチゴ部会コンペでは、共済組合職員も数名参加させて頂いており、楽しく交流を深めています。

表紙紹介

玉造町若海

原田 勝紀さん(三十八才)

久子さん(三十八才)

ご夫妻